

平成30年5月の東北の外国人宿泊者数、前年同月比35%増 台湾からの訪日外国人増加等が要因

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成29年年間値(確定値)及び平成30年5月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移(別添1)

○平成29年の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数の年間値は平成30年2月28日発表の2次速報値(945,560人泊)から確定値の966,860人泊となり、平成28年の年間値(確定値・648,430人)と比較して49%増となっている。

○平成30年5月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数は72,020人泊となっており、前年同月(53,420人泊)と比較して35%増。全国での前年同月比は12%増であり、全国と比較しても東北地域の伸び率は高い。震災前の平成22年同月比でも81%増となった。

2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移(別添2)

○中国及び台湾については好調が続いており、前年同月(10,020人泊、15,530人泊)と比較してそれぞれ36%増(13,610人泊)、46%増(22,640人泊)。震災前の平成22年同月比でもそれぞれ336%増、165%増となった。

3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移(別添3)

○宮城県が特に好調であり、前年同月(15,640人泊)と比較して55%増(24,230人泊)となった。

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

を御覧ください。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部国際観光課 中島・渡邊

TEL:022-791-7510

FAX:022-791-7538

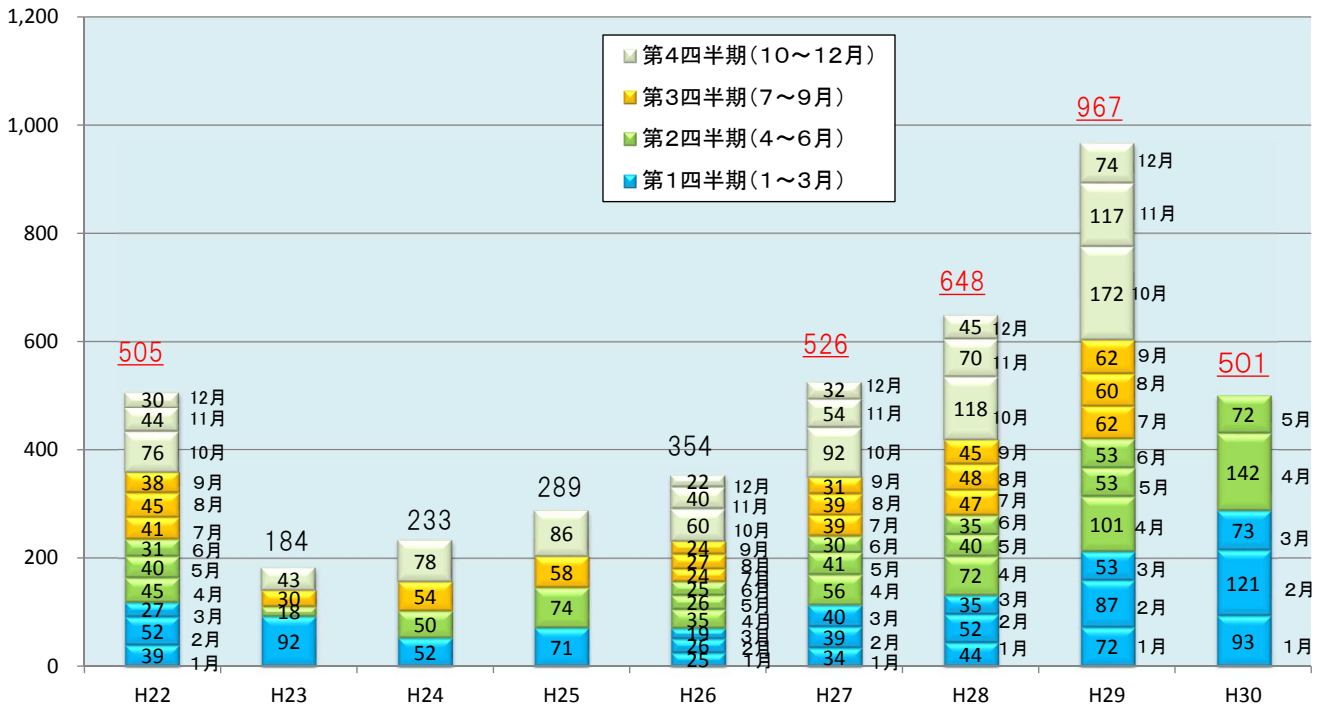
東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



○平成29年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成28年の46%増となった。

○平成30年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成29年の37%増となった。

千人泊 ○平成22年～30年(1～5月) 東北運輸局管内の外国人延べ宿泊人数(月別)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



国・地域	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成30年5月の前年同月比)			総数 (平成30年1～5月の前年同期比)			総数 (平成30年5月の平成22年同月比)			総数 (平成30年1～5月の平成22年同期比)		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
総数	53,420	72,020	35	366,690	501,410	37	39,750	72,020	81	202,470	501,410	148
韓国	4,230	5,200	23	32,950	35,010	6	11,390	5,200	-54	56,760	35,010	-38
中国	10,020	13,610	36	63,770	81,380	28	3,120	13,610	336	17,250	81,380	372
香港	2,910	3,350	15	20,000	29,710	49	3,590	3,350	-7	25,300	29,710	17
台湾	15,530	22,640	46	135,460	202,850	50	8,550	22,640	165	54,530	202,850	272
アメリカ	5,370	6,450	20	27,670	25,970	-6	5,750	6,450	12	17,180	25,970	51
ロシア	170	200	18	1,260	950	-25	70	200	186	740	950	28
シンガポール	830	1,080	30	4,420	6,500	47	360	1,080	200	2,550	6,500	155
タイ	2,480	3,250	31	23,400	32,610	39	370	3,250	778	2,320	32,610	1,306
マレーシア	290	570	97	1,690	3,010	78	250	570	128	860	3,010	250
オーストラリア	1,200	1,660	38	10,730	14,590	36	170	1,660	876	1,420	14,590	927
その他	10,390	14,010	35	45,340	68,830	52	6,130	14,010	129	23,560	68,830	192

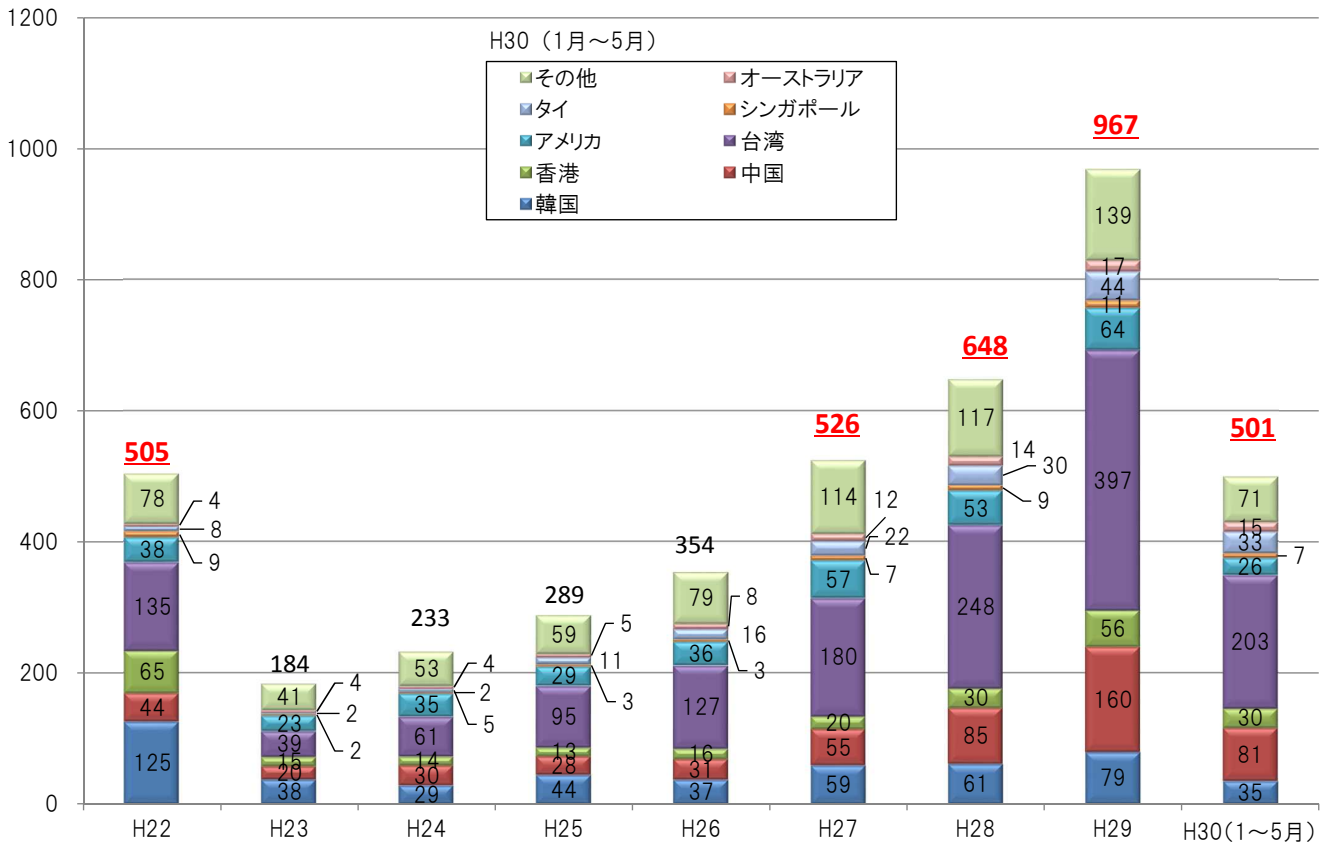
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊

○平成22年～30年 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○宮城県の5月の増加の要因は、台湾からの訪日客増加等による。

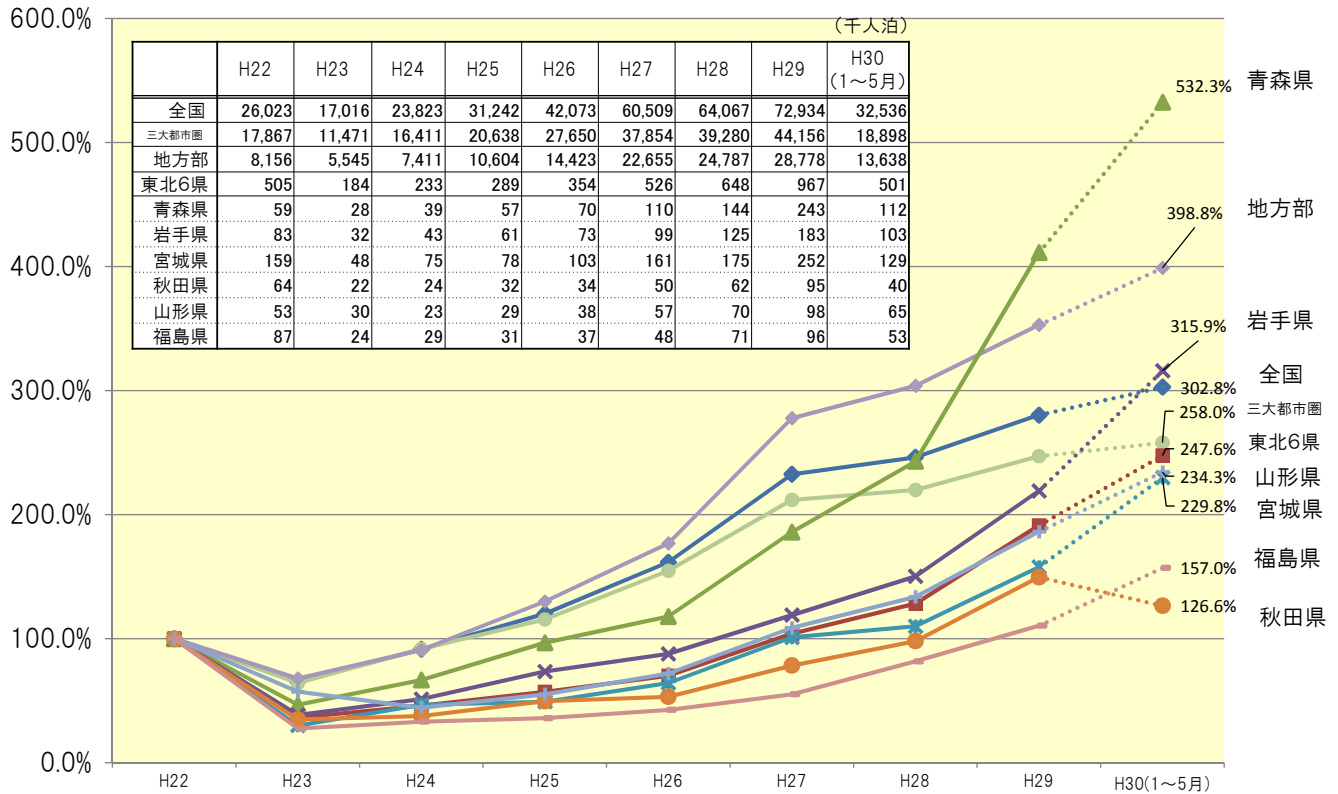
県	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成30年5月の前年同月比)			総数 (平成30年1月～5月の前年同期比)			総数 (平成30年5月の平成22年同月比)			総数 (平成30年1月～5月の平成22年同期比)		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
全国	5,929,340	6,640,060	12	30,057,470	32,536,170	8	2,140,090	6,640,060	210	10,744,960	32,536,170	203
東北6県	53,420	72,020	35	366,690	501,410	37	39,750	72,020	81	202,470	501,410	148
青森県	16,320	18,990	16	80,990	111,940	38	4,210	18,990	351	21,030	111,940	432
岩手県	7,410	9,100	23	65,500	103,040	57	6,390	9,100	42	32,620	103,040	216
宮城県	15,640	24,230	55	91,440	128,690	41	12,800	24,230	89	56,000	128,690	130
秋田県	5,180	6,540	26	37,020	39,790	7	5,100	6,540	28	31,440	39,790	27
山形県	3,660	5,620	54	48,880	65,370	34	2,460	5,620	128	27,900	65,370	134
福島県	5,210	7,540	45	42,860	52,580	23	8,790	7,540	-14	33,480	52,580	57

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添3-1

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (平成22年を100とした場合の指数)



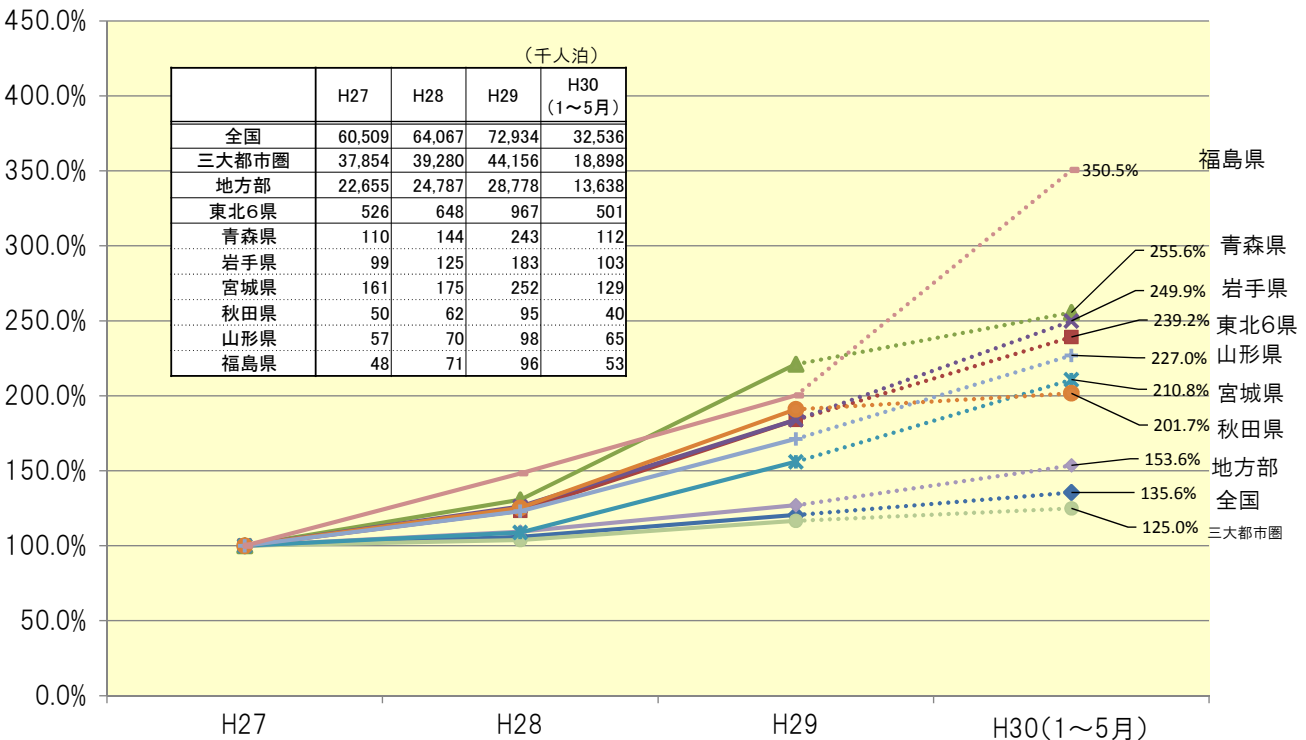
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH22の同期比。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (平成27年を100とした場合の指数)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH27の同期比。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。
 ※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。

別添3-3